

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	セントラル硝子塚製造所倉庫	階数	地上1F
建設地	大阪府堺市堺区築港南町6番地	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	0人
気候区分	地域区分I	年間使用時間	0時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2013年3月 竣工	評価の実施日	2012年11月21日
敷地面積	89,262 m ²	作成者	佐々山
建築面積	3,564 m ²	確認日	2012年11月22日
延床面積	3,560 m ²	確認者	清沢



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

★☆☆☆☆

標準計算

① 参照値	100%
② 建築物の取組み	78%
③ 上記+②以外の	78%
④ 上記+	78%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比したライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	<ul style="list-style-type: none"> 工場内のガラス製品保管倉庫として、維持管理が行いやすい施設計画としている。 建物4面に高窓を設け、LED照明を採用することで省エネルギーに配慮した。 既存緑地面積をできる限り保存するよう、建物配置に配慮した。 	
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> 倉庫内にフォーリフト等が走るため換気設備を設置し、空気環境に対して十分な対策を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 工場内の製品保管倉庫としての機能性を有し、維持管理のしやすい計画としている。 	<ul style="list-style-type: none"> 既存緑地を出来る限り保存するよう、建物配置に配慮した計画としている。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> 建物4面に採光用高窓を設け、照明器具は全てLEDを採用することで、省エネルギーに配慮した計画としている。 	<ul style="list-style-type: none"> 工場内の製品保管倉庫としての標準的な配慮を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 工場内の製品保管倉庫としての標準的な配慮を行っている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	セントラル硝子堺製造所倉庫増築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市堺区築港南町6番地	1.1	B+
	主用途/延床面積	工場 / 3,559.59 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	
省エネ対策	4	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	3	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目		スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		3.8	4
省エネ対策	評価項目		スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	0.0	4
		住居・宿泊部分	0.0	
建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		0.0	
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0	
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		3.0	
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		3.0	
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目		スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし	評価項目		スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		0.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		5.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	